

全業種

回答数354社

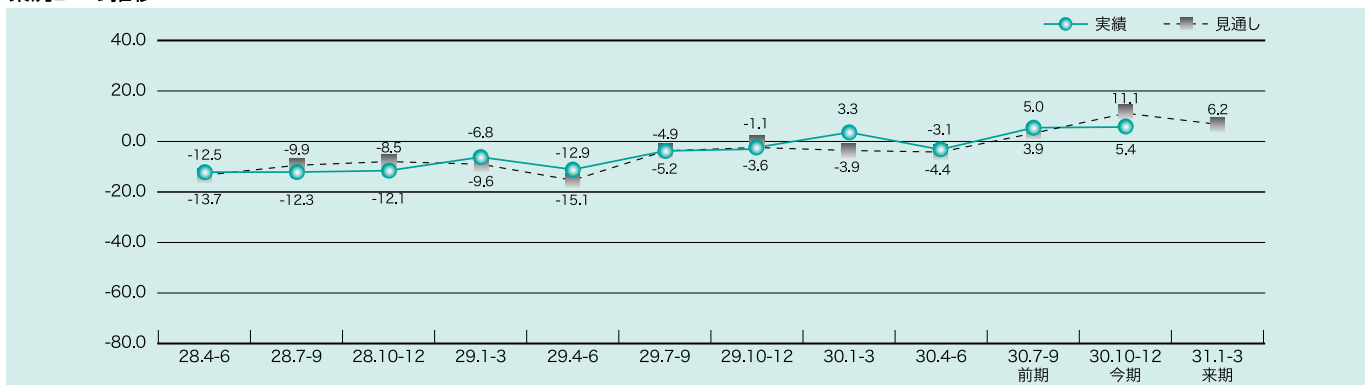
今期の実績(10-12月期)

来期の見通し(1-3月期)

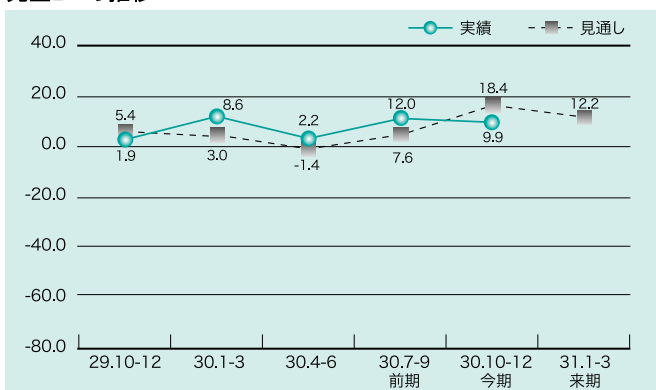
業況D・Iは5.4。前期より若干改善。

業況D・Iは6.2。来期も改善の見通し。

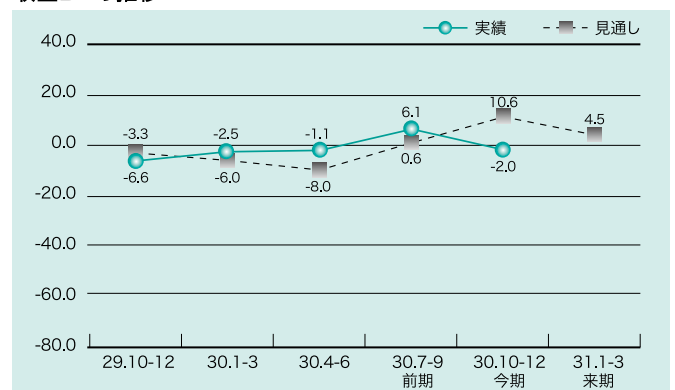
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成29年 4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成31年 1-3月
業況	▲12.9 	▲5.2 	▲3.6 	3.3 	▲3.1 	5.0 	5.4 	6.2
売上	▲12.6	0.5	1.9	8.6	2.2	12.0	9.9	12.2
収益	▲13.8	▲7.1	▲6.6	▲2.5	▲1.1	6.1	▲2.0	4.5
資金繰り	▲6.4	▲4.9	▲8.8	▲4.4	▲3.7	▲3.4	▲4.5	▲3.7
在庫	2.3	3.4	3.0	▲0.9	1.5	▲6.1	1.3	▲2.5
設備	▲5.8	▲8.9	▲9.1	▲10.9	▲8.1	▲13.5	▲12.2	▲13.1
人手	▲28.7	▲37.7	▲43.3	▲41.6	▲40.4	▲46.8	▲43.1	▲45.0

(注) 在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

へきしん取引先
景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 調査実施時期 平成30年12月3日～7日
- 調査対象企業 354社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設・不動産業	その他	合計
企業数(社)	131	36	72	31	82	2	354
構成比(%)	37.0%	10.2%	20.3%	8.8%	23.2%	0.6%	100.0%

製造業

回答数131社

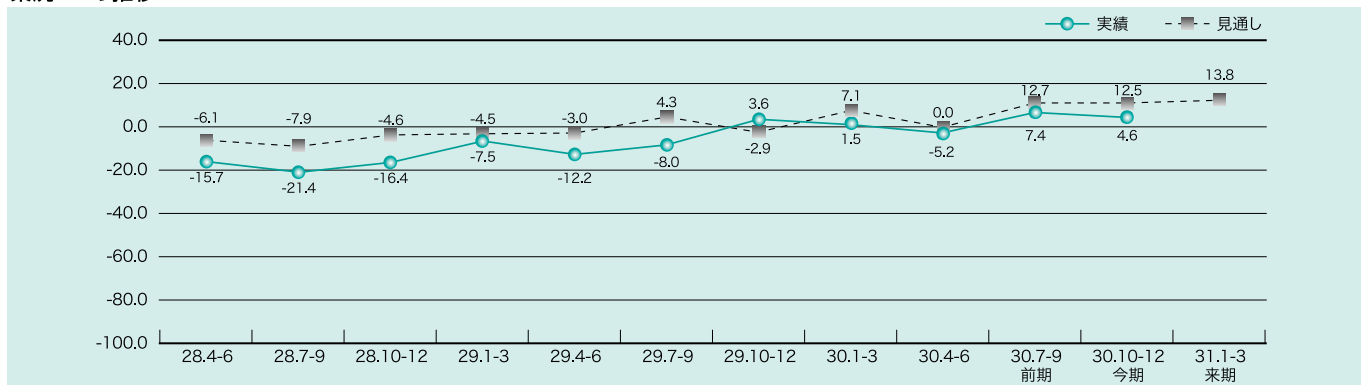
今期の実績(10-12月期)

業況D・Iは4.6。前期より若干悪化。

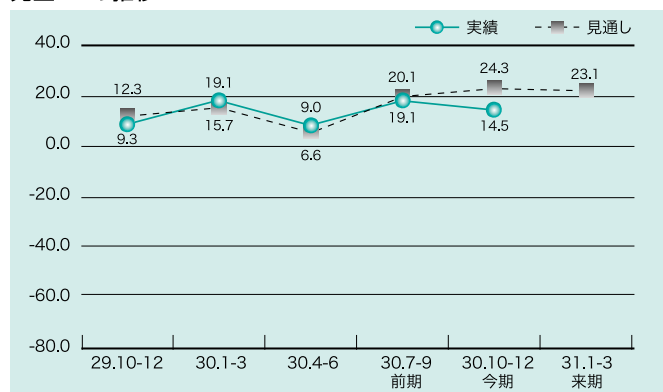
来期の見通し(1-3月期)

業況D・Iは13.8。来期は改善の見通し。

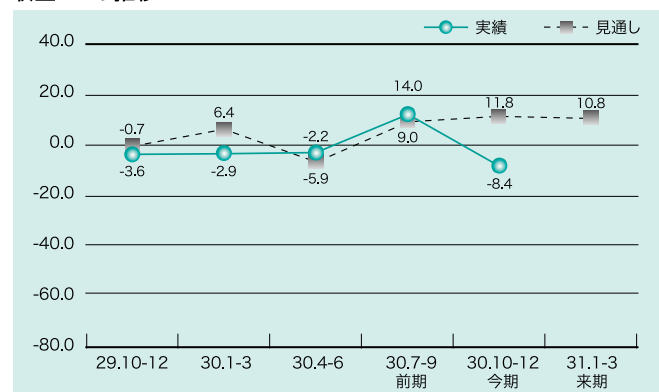
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移

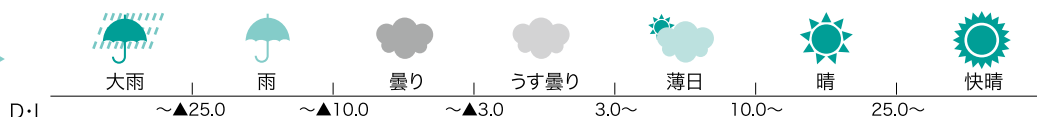


D・I判断指数

	平成29年 4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	4-6月	前期実績 7-9月	今期実績 10-12月	来期見通し 平成31年 1-3月
業況	▲12.2 	▲8.0 	3.6 	1.5 	▲5.2 	7.4 	4.6 	13.8
売上	▲10.8	2.2	9.3	19.1	9.0	19.1	14.5	23.1
収益	▲11.5	▲10.1	▲3.6	▲2.9	▲2.2	14.0	▲8.4	10.8
資金繰り	▲4.3	▲6.5	▲7.1	▲7.4	▲10.4	▲0.7	▲9.2	▲5.4
在庫	2.2	4.3	5.8	▲0.7	1.5	▲3.7	2.3	0.0
設備	0.0	▲10.9	▲8.6	▲9.6	▲11.2	▲19.1	▲16.9	▲18.5
人手	▲25.9	▲41.3	▲47.1	▲48.5	▲45.5	▲53.7	▲44.6	▲46.9

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

天気図の見方



<D・Iとは> D・Iとは業況(業界の景気)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。

D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

卸売業
回答数36社

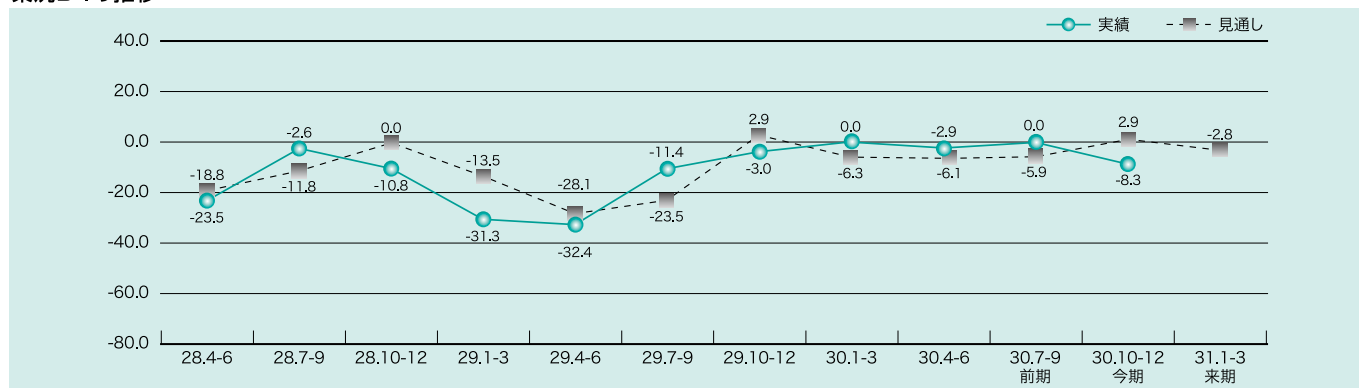
今期の実績(10-12月期)

業況D・Iは▲8.3。前期より悪化。

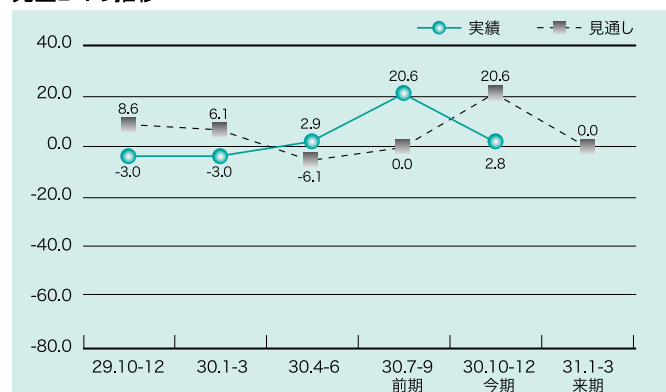
来期の見通し(1-3月期)

業況D・Iは▲2.8。来期は改善の見通し。

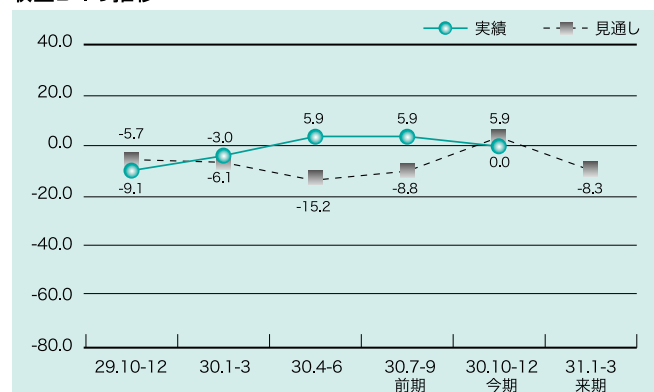
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

D・I判断指数					前期実績		今期実績	来期見通し
	平成29年 4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成31年 1-3月
業 況	▲ 32.4	▲ 11.4	▲ 3.0	0.0	▲ 2.9	0.0	▲ 8.3	▲ 2.8
								
売 上	▲ 38.2	0.0	▲ 3.0	▲ 3.0	2.9	20.6	2.8	0.0
収 益	▲ 27.3	▲ 8.6	▲ 9.1	▲ 3.0	5.9	5.9	0.0	▲ 8.3
資金繰り	▲ 11.8	▲ 8.6	▲ 15.2	0.0	0.0	▲ 11.8	2.8	0.0
在 庫	3.0	2.9	6.3	▲ 3.1	2.9	0.0	▲ 2.8	0.0
設 備	▲ 14.7	▲ 11.8	▲ 15.6	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 11.8	▲ 8.3	▲ 5.6
人 手	▲ 20.6	▲ 37.1	▲ 36.4	▲ 30.3	▲ 35.3	▲ 32.4	▲ 38.9	▲ 33.3

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

小売業

回答数72社

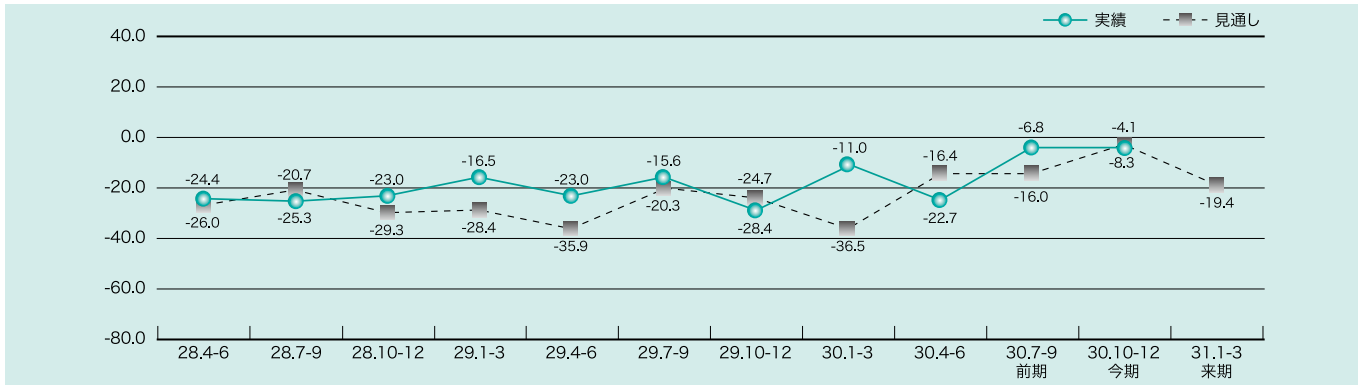
今期の実績(10-12月期)

業況D・Iは▲8.3。前期より僅かに悪化。

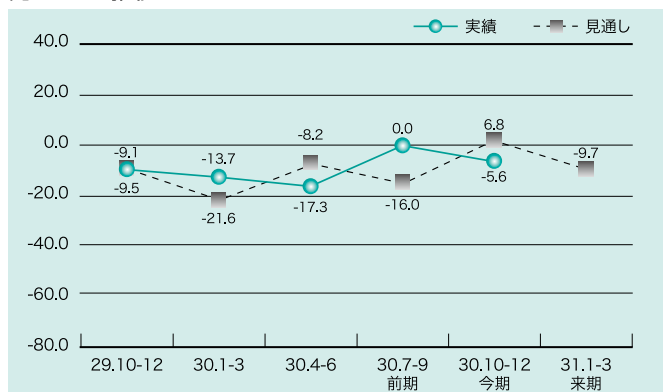
来期の見通し(1-3月期)

業況D・Iは▲19.4。来期は悪化の見通し。

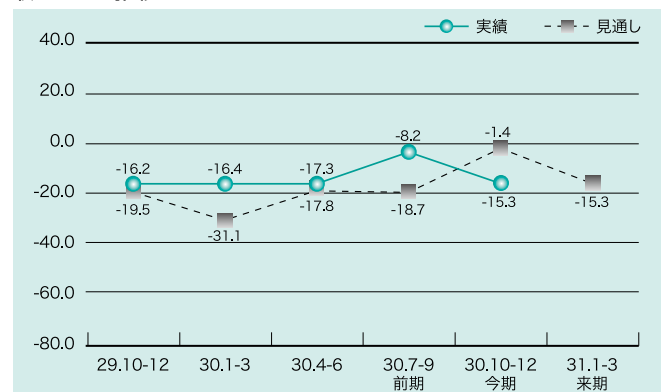
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成29年 4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	4-6月	前期実績	今期実績	来期見通し
業況	▲23.0 	▲15.6 	▲28.4 	▲11.0 	▲22.7 	▲6.8 	▲8.3 	▲19.4
売上	▲10.8	▲1.3	▲9.5	▲13.7	▲17.3	0.0	▲5.6	▲9.7
収益	▲21.6	▲14.3	▲16.2	▲16.4	▲17.3	▲8.2	▲15.3	▲15.3
資金繰り	▲14.9	▲7.8	▲27.0	▲16.4	▲8.0	▲6.9	▲9.7	▲4.2
在庫	10.8	13.0	14.9	9.6	12.0	0.0	8.3	▲1.4
設備	▲9.5	▲7.8	▲10.8	▲9.6	▲9.3	▲9.6	▲4.2	▲5.6
人手	▲29.7	▲24.7	▲27.0	▲28.8	▲22.7	▲35.6	▲29.2	▲33.3

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

サービス業
回答数31社

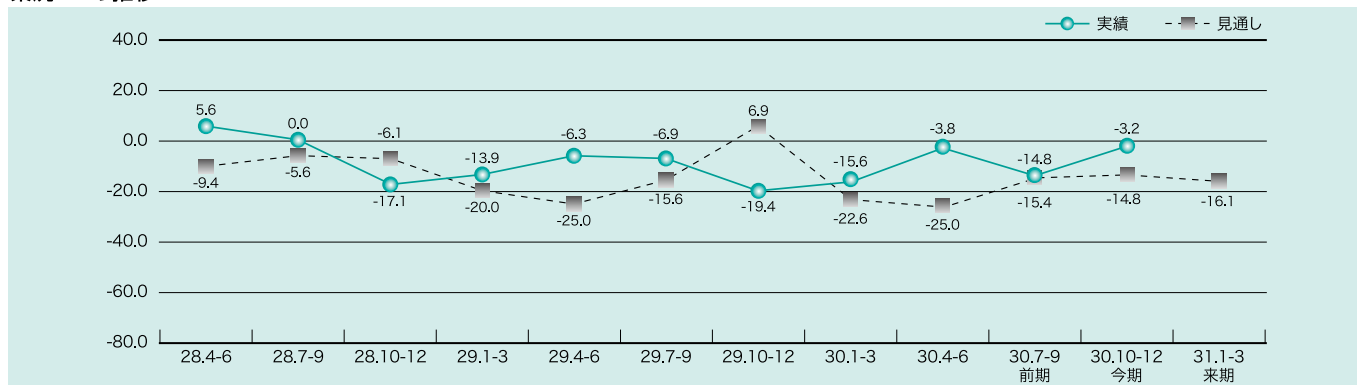
今期の実績(10-12月期)

業況D・Iは▲3.2。前期より改善。

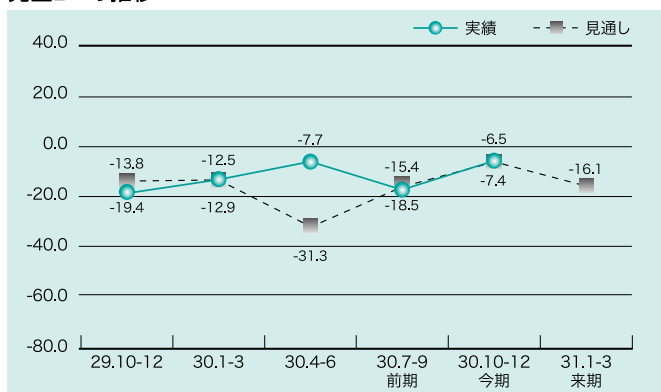
来期の見通し(1-3月期)

業況D・Iは▲16.1。来期は悪化の見通し。

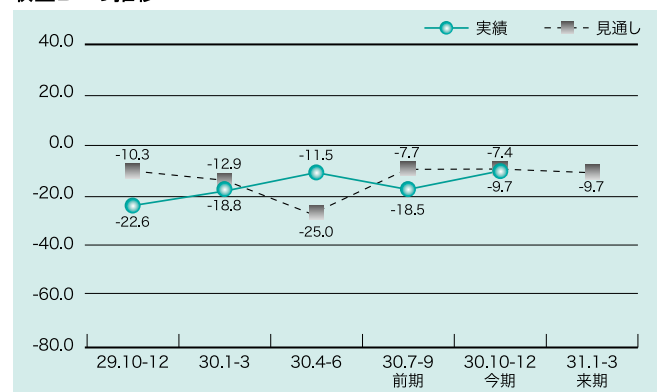
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成29年 4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	前期実績	今期実績	来期見通し
業況	▲ 6.3 	▲ 6.9 	▲ 19.4 	▲ 15.6 	▲ 3.8 	▲ 14.8 	▲ 3.2
売上	▲ 12.5	▲ 17.2	▲ 19.4	▲ 12.5	▲ 7.7	▲ 18.5	▲ 6.5
収益	▲ 9.4	▲ 13.8	▲ 22.6	▲ 18.8	▲ 11.5	▲ 18.5	▲ 9.7
資金繰り	▲ 9.7	▲ 3.4	▲ 22.6	▲ 9.4	▲ 3.8	▲ 3.7	▲ 6.5
設備	▲ 10.3	▲ 7.1	▲ 9.7	▲ 6.3	0.0	▲ 7.4	▲ 33.3
人手	▲ 40.0	▲ 46.4	▲ 61.3	▲ 50.0	▲ 57.7	▲ 66.7	▲ 54.8

(注) 設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

建設・不動産業

回答数82社

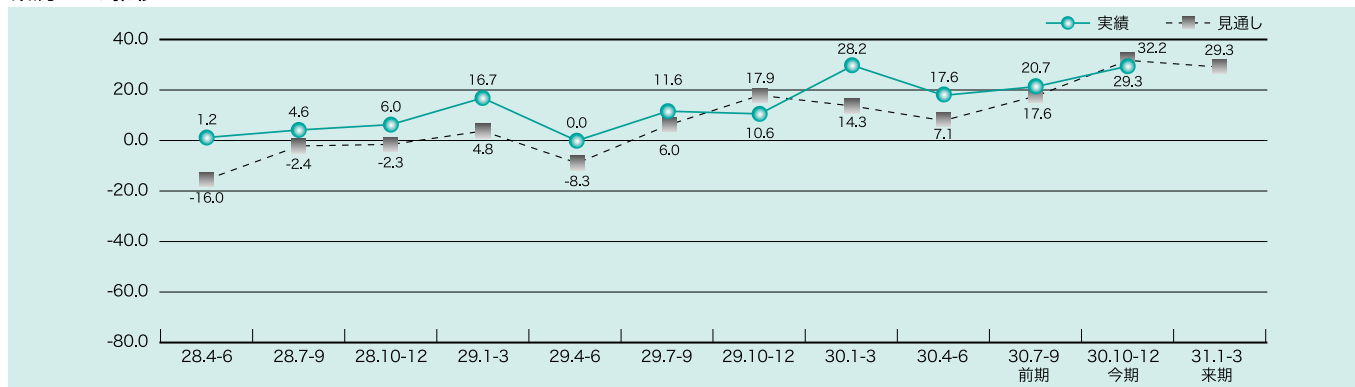
今期の実績(10-12月期)

来期の見通し(1-3月期)

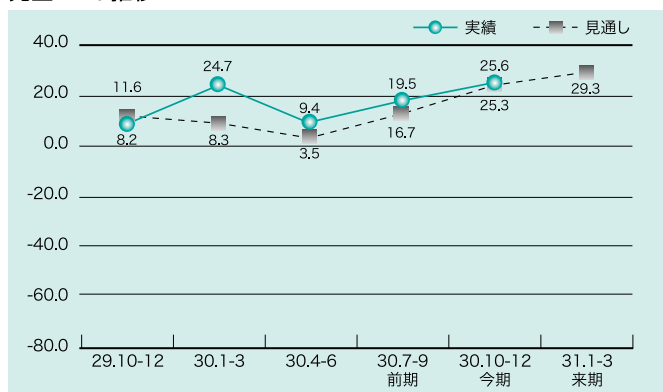
業況D・Iは29.3。前期より改善。

業況D・Iは29.3。来期は横這いの見通し。

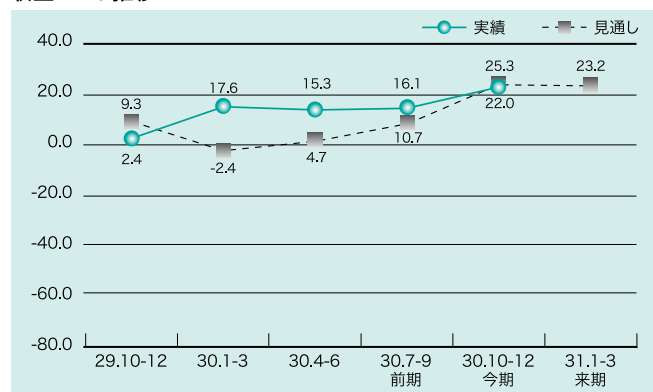
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成29年 4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	前期実績	今期実績	来期見通し
業況	0.0 	11.6 	10.6 	28.2 	17.6 	20.7 	29.3
売上	▲ 7.2	4.7	8.2	24.7	9.4	19.5	25.6
収益	▲ 7.2	5.8	2.4	17.6	15.3	16.1	22.0
資金繰り	1.2	1.2	10.6	11.8	9.4	▲ 1.2	6.2
在庫	▲ 7.4	▲ 6.0	▲ 12.0	▲ 8.4	▲ 9.6	▲ 15.1	▲ 5.0
設備	▲ 8.2	▲ 6.3	▲ 4.8	▲ 11.3	▲ 4.9	▲ 9.8	▲ 3.5
人手	▲ 31.3	▲ 40.7	▲ 47.1	▲ 41.2	▲ 43.5	▲ 43.7	▲ 48.8

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。